

このたびは、シチズンウォッチをお買い上げいただきましてありがとうございます。
ございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。

なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要の際にご覧ください。

シチズンのホームページ(<http://citizen.jp/>)でも操作方法がご覧いただけます。また、モデルによっては、外装機能(計算尺、タキメーターなど)が搭載されている場合があります。取扱説明書に記載されていない外装機能の操作も、同様にご覧いただけます。

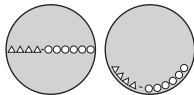
機種番号の見かた

時計の裏ぶたに、アルファベットを含む4ケタと6ケタ以上からなる番号が刻印されています。(右図)

この番号を「側番号」と言います。

側番号の先頭の4ケタが機種番号になります。
右の例では「△△△△」が機種番号です。

刻印の位置の例






時計によって表示位置は異なります。



安全にお使いいただくために—必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。絵表示の意味をよく理解してから、**38～49**ページを必ずお読みください。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

この時計の特長



■ ワールドタイム

地域を設定するだけで、世界各地の時刻を簡単に表示できます。
サマータイムの表示にも対応しています。



■ エコ・ドライブ(Eco-Drive)

光で充電するため、定期的な電池交換がいりません。



■ パーペチュアルカレンダー

2100年2月28日まで月末やうるう年のカレンダー修正は不要です。

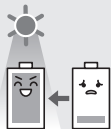
* 「エコ・ドライブ」は、シチズン独自の技術です。

もくじ

ご使用になる前に.....	7
バンド調整について.....	8
保護シールについて.....	8
特殊な構造のりゅうずやボタンの使いかた.....	9
各部の名称.....	11
ワールドタイムを設定する.....	12
サマータイムを設定する.....	18
充電について.....	20
時刻・カレンダーを合わせる.....	26

基準位置を修正する	32
困ったときは	36
時計の状態と対処方法	36
エコ・ドライブ取り扱い上の注意	38
防水性能について	40
お取り扱いにあたって	42
保証とアフターサービスについて	50
製品仕様	52
お問い合わせ窓口	54

ご使用になる前に



この時計は、文字板に光を当てて充電します。
 時計を快適にお使いいただくために、時計に光をこまめに当てて充電してください。
 充電については、**20** ページ以降をご覧ください。

時刻/カレンダー合わせを始める前に、ワールドタイムの設定とサマータイムの設定を適切に行ってください。

ワールドタイムの設定 (12 ページ)	参照する時刻/カレンダーと同じ時差になるよう、時計のワールドタイム機能で地域を選びます。
サマータイムの設定 (18 ページ)	サマータイムの実施の有無に合わせて、時計のサマータイム設定(SMT ON/OFF)を切り替えます。

上記を確認・設定の上、時刻/カレンダー合わせを行ってください
(**26** ページ)。

■バンド調整について

お客様ご自身で時計のバンド(金属やゴム)の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする恐れがあります(製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く)。

バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

■保護シールについて





時計のガラスや金属部分(裏ぶた、バンド、中留め)にシールが貼られているときは、ご使用の前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

■特殊な構造のりゅうずやボタンの使いかた

モデルによっては、誤操作を防ぐため、次のような構造のりゅうずやボタンの場合があります。

ねじロックりゅうず・ねじロックボタン

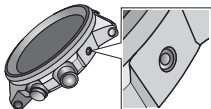
時計を操作するときは、ロックを解除してください。

	ロックを解除する	再びロックする
ねじロック りゅうず	 <p>りゅうずが飛び出すまで、左に回す</p>	 <p>りゅうずを押し込みながら右に回し、しっかり締める</p>
ねじロック ボタン	 <p>ねじを左に回し、止まるまでゆるめる</p>	 <p>ねじを右に回し、しっかり締める</p>

ご使用になる前に

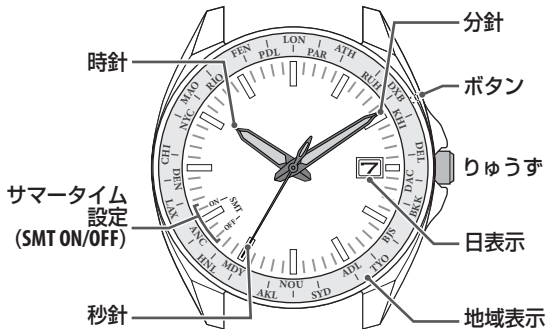
隠しボタン

ボタンを押すときは、先の細いものなどで押してください。



- 金属製のものですとボタンを傷つける恐れがありますので注意してください。

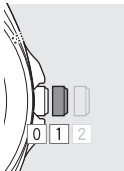
各部の名称



- お買い上げいただいた時計は、イラストと異なる場合があります。
- ソーラーセルが文字板の下に配置されています。

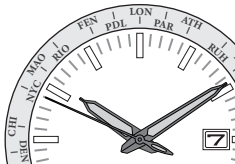
ワールドタイムを設定する

この時計は、26の時差を設定することで、世界の各地域の時刻を表示させることができます。

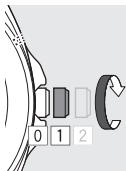


1 りゅうずの位置を1にする

秒針が現在の設定地域を指します。



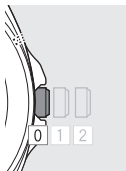
例：
設定地域が「NYC」のとき



2 秒針が設定地域を指しているときに、りゅうずを右に回して、地域を選ぶ

他の地域を選ぶと、時針/分針が動き始めます。

- 地域と時差について詳しくは、「時差と代表地域について」(14ページ)をご覧ください。
- 日表示も連動します。



3 針や表示の動きが止まったら、りゅうずの位置を0にして、終了する

時差と代表地域について

- 時差は、国や地域の事情により変更される場合があります。
- 一覧表にない地域で時計を使用する場合は、同じ時差の地域を設定してください。

時差	秒針が指す位置	表記	代表地域
0	0秒	LON	ロンドン
+1	2秒	PAR	パリ
+2	4秒	ATH	アテネ
+3	7秒	RUH	リヤド
+4	9秒	DXB	ドバイ
+5	11秒	KHI	カラチ
+5.5	14秒	DEL	デリー

時差	秒針が指す位置	表記	代表地域
+6	16秒	DAC	ダッカ
+7	18秒	BKK	バンコク
+8	21秒	BJS	北京/香港
+9	23秒	TYO	東京
+9.5	25秒	ADL	アデレード
+10	28秒	SYD	シドニー
+11	30秒	NOU	ヌーメア
+12	32秒	AKL	オークランド

ワールドタイムを設定する

時差	秒針が指す位置	表記	代表地域
-11	35秒	MDY	ミッドウェイ諸島
-10	37秒	HNL	ホノルル
-9	39秒	ANC	アンカレジ
-8	42秒	LAX	ロサンゼルス
-7	44秒	DEN	デンバー
-6	46秒	CHI	シカゴ
-5	49秒	NYC	ニューヨーク

時差	秒針が指す位置	表記	代表地域
-4	51秒	MAO	マナウス
-3	53秒	RIO	リオデジャネイロ
-2	56秒	FEN	フェルナンド・デ・ノローニャ諸島
-1	58秒	PDL	アゾレス諸島

- 表中の時差は、各地域の標準時とUTC(協定世界時)の時差です。

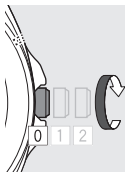
サマータイムを設定する

サマータイムとは、夏期の時刻を標準時刻よりも進め、日中の時間を有効活用するための制度で、欧米を中心に導入されています。

- サマータイムの実施期間は、国や地域によって異なります。
- サマータイム制度は、国や地域の事情により変更される場合があります。
- サマータイム設定(**SMT ON/OFF**)は、ワールドタイムのすべての設定地域(12 ページ)に反映されます。



- 1 りゅうずの位置が0のとき、ボタンを押す
秒針が現在のサマータイム設定を指します。
 - 以下の操作で、10秒間何もしていないでいると、通常
の表示に戻ります。



2 りゅうずを回して、サマータイム設定(SMT ON/OFF)を切り替える

設定を切り替えると、時計針が動き始めます。

SMT ON		サマータイムが表示されます。
SMT OFF		標準時刻が表示されます。

- りゅうずを右に回すごとに、設定が切り替わります。

3 ボタンを押して、終了する



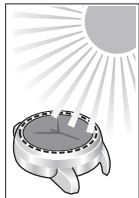
充電について

この時計は、文字板の下にあるソーラーセルによって発電された電気エネルギーを、内蔵の二次電池に蓄えることができます。

充電は、文字板に直射日光や蛍光灯などの光が当たると行われます。

次のような充電を心がけると、時計を快適にご使用いただけます。

- 時計を使用しないときでも、太陽光の当たる窓際などの明るい場所に置く
- 月に一度は時計の文字板を太陽に向けて、5～6時間直射日光に当てる
- 光の当たらない場所で長期保管をしない

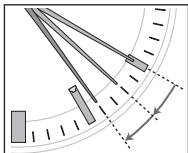


注意

- 故障の原因となりますので高温下(約60°C以上)での充電はおやめください。
 - 衣服などで時計が隠れて光に当たらないと、十分に充電できないのでご注意ください。
-
- 充電完了後、時計は自動で充電を停止します(過充電防止機能)。充電のしすぎによって、時計や二次電池の性能が損なわれることはありません。

■充電不足になると(充電警告機能)

充電不足になると「充電警告機能」が働き、秒針が2秒ごとに動きます(2秒運針)。すみやかに文字板に光を当てて充電してください。



- 充電すると、秒針が1秒ごとに動くようになります(通常運針)。
- 2秒運針が2日間以上続くと、充電不足で時計が停止します。

充電警告中(2秒運針中)は

時刻・日は正しく表示されます。

- 時刻/カレンダー合わせはできません。
- ワールドタイムやサマータイムの設定は変更できません。

■環境ごとの充電時間の目安

連続して照射した場合の数値です。目安としてご利用ください。

環境	明るさ (lx、ルクス)	充電時間(約)		
		通常に動く状態を1日保つ	時計が停止してから通常に動き出すまで	時計が停止してから充電完了まで
屋外(晴天)	100,000	2分	1時間	9時間
屋外(曇天)	10,000	12分	4時間	50時間
30W蛍光灯の20cm下	3,000	40分	13時間	160時間
屋内照明	500	4時間	100時間	—

- 直射日光での充電をおすすめします。蛍光灯や屋内照明では、十分に充電するには明るさが足りません。

■パワーセーブ機能

暗所などで時計が発電できない状態が続いたとき、節電のために秒針を自動で停止させる機能です。

- パワーセーブ中も、時計は正しく動作しています。
- 次の場合パワーセーブ機能は働きません。
 - りゅうずの位置が①や②のとき
 - 秒針が2秒ごとに動いている(充電警告中)

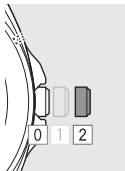
パワーセーブを解除するには

りゅうずの位置を①や②にするか、文字板に光が当たって発電が始まると、パワーセーブは解除され、通常が表示に戻ります。

時刻・カレンダーを合わせる

時刻・カレンダー合わせを始める前に、参照する時刻・カレンダーの時差とサマータイムの有無を確認し、時計のワールドタイムの設定(12 ページ)やサマータイム設定(SMT ON/OFF)(18 ページ)を参照先に合わせてください。

■時刻を合わせる



1 りゅうずの位置を2にする

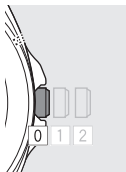
秒針が0秒を指して停止します。

- 秒針が0秒を指していないときは、時刻・カレンダー合わせの前に、基準位置を修正する必要があります(32 ページ)。



2 リューズを回して、時と分を合わせる

- リューズを素早く連続回転させると、針/表示が連続で動きます。動きを止めるには、リューズを左右どちらかに回します。
- 日表示も連動します。日表示が切り替わる 때가午前です。
- 針を反時計回りに動かしているときは、日表示は切り替わりません。



3 時報に合わせて、リューズの位置を0にして、終了する

時計が動き始めます。

■ カレンダーを合わせる



- 1 りゅうずの位置が0のとき、ボタンを押す**
秒針が現在のサマータイム設定を指します。
 - ・ 10秒間以内に次の操作を行います。
- 2 秒針がサマータイム設定を指しているときに、ボタンを2秒間以上押す**
秒針が1回転して、現在の年と月の設定を表示します。
 - ・ 秒針が動き始めたら、ボタンを離します。
 - ・ 以下の操作で、30秒間何もしていないでいると、通常
の表示に戻ります。



3 りゅうずを右に回して年と月の設定を合わせる

- 設定については、**30** ページをご覧ください。
- りゅうずを素早く連続回転させると、針が連続で動きます。動きを止めるには、りゅうずを右に回します。

4 りゅうずを左に回して、日表示を合わせる

5 ボタンを押して、終了する

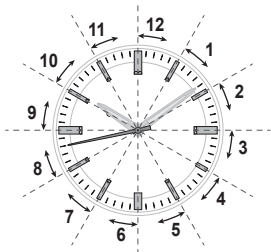


■年と月の表示について

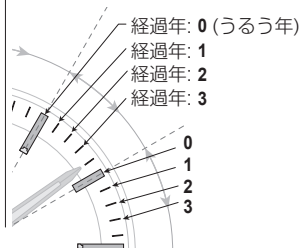
年と月は、秒針の位置で設定します。

「月」は、下図の12の矢印の範囲で表示されます。

各数字が月に対応します。



「年」は、うるう年からの経過年に対応し、各月の範囲ごとの目盛りの位置で表示されます。

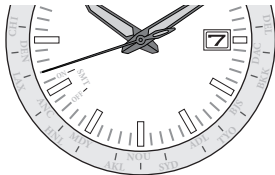


年					経過年	秒針の位置
2016	2020	2024	2028	2032	0 (うるう年)	月の表示範囲の最初の目盛り
2017	2021	2025	2029	2033	1	1目盛り目
2018	2022	2026	2030	2034	2	2目盛り目
2019	2023	2027	2031	2035	3	3目盛り目

- うるう年については、弊社ホームページで年表をご覧くださいませ。

<http://citizen.jp/cs/guide/leapyear/index.html>

例:



2018年8月に設定するときの秒針の位置

2018年は、表より経過年が「2」なので、秒針は、8月の範囲の2目盛り目を指すことがわかります。

基準位置を修正する

りゅうずの位置が②のとき、秒針が0秒を指していない場合は、基準位置を修正します。

時計の表示時刻が午後11時50分～午前12時10分の間は、基準位置の修正を行わないでください。日が正しく表示されなくなる場合があります。

基準位置の修正は、時計をオールリセットしてから行います。

オールリセット後の各設定	
時刻	午前0時0分0秒
カレンダー	うるう年の1月1日
ワールドタイムの設定	LON
サマータイム設定	SMT OFF

オールリセット後は、針/表示を正しい基準位置に合わせてから、時刻・カレンダー合わせを行います。

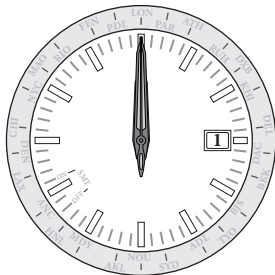
針/表示が、正しい基準位置からずれていると、時刻・カレンダーが正しく表示されない場合があります。

基準位置とは

時刻・カレンダーを表示するために基準としている、各針/表示の位置のことです。

- 時針/分針/秒針の位置：0時00分0秒
- 日表示の位置：「1」

正しい基準位置





1 りゅうずの位置を2にする

秒針が、現在の基準位置に移動し停止します。

2 ボタンを押す

オールリセットが行われます。

3 りゅうずを回して、時針と分針を0時0分に合わせる

・りゅうずを素早く連続回転させると、針が連続で動きます。動きを止めるには、りゅうずを回します。



4 りゅうずの位置を1にする

5 りゅうずを右に回して、秒針を0秒に合わせる

- りゅうずを素早く連続回転させると、針が連続で動きます。動きを止めるには、りゅうずを右に回します。



6 りゅうずを左に回して、日表示を「1」にする

- りゅうずを素早く連続回転させると、針が連続で動きます。動きを止めるには、りゅうずを左に回します。
- ボタンを押しながら、りゅうずを回すと位置を細かく調節できます。

7 りゅうずの位置を0にして、終了する

基準位置の更新が行われ、秒針が動き始めます。

- この後は、時刻・カレンダー合わせ(26 ページ)を行ってください。

困ったときは

時計の状態と対処方法

時計の状態	対処方法	詳細ページ
時刻・カレンダーがおかしい		
時刻・カレンダーが合わない	ワールドタイムの設定地域を確認する。	12
	サマータイム設定を確認する。	18
	時刻を合わせる。	26
	カレンダーを合わせる。	28
日表示が日中に切り替わる	ワールドタイムの設定地域を確認する。	12
	時刻を合わせる。	26

時計の状態	対処方法	詳細ページ
針/表示の動きがおかしい		
秒針が2秒ごとに動く	充電する。	20
秒針が動かない	りゅうずの位置を [0] にする。	—
	充電する。	20
りゅうずの位置が [2] のとき、秒針が0秒を指さない	基準位置を修正する。	32
日表示が、ずれている	基準位置を修正する。	32

エコ・ドライブ取り扱い上の注意

《時計は常に充電を心がけてお使いください》

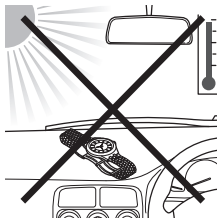
- 日常長袖などを着用していると、時計が隠れて光に当たらないため、充電不足になりやすいのでご注意ください。
- 時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くように心がけると、時計は常に正しく動き続けます。

⚠ 注意 充電上の注意

- ・ 充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので高温(約60℃以上)での充電は避けてください。

例)

- 白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい場所での充電。白熱灯で充電するときは、必ず50 cm以上離して時計が高温にならないように注意して充電してください。
- 車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電



《二次電池の交換について》

- この時計に使われている二次電池は充電を繰り返し行えるため、従来の一次電池のように定期的な電池交換の必要はありません。
ただし、長期間使用されますと、歯車の汚れ、油切れなどにより電流消費が大きくなり二次電池の容量が早くなります。

警告 二次電池の取り扱いについて

- お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かない所に保管してください。万一、二次電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談して治療を受けてください。
- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となりますので、ゴミ回収を行っている市町村の指示に従ってください。

警告 指定の二次電池以外は使わないでください

- この時計に使われている二次電池以外の電池は、絶対に使用しないでください。他の種類の電池を組み込んででも時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池など、他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。二次電池交換の際は、必ず指定の二次電池をご使用ください。

防水性能について







⚠ 警告 防水性能について

- 時計の文字板もしくは裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下表を参照して正しくご使用ください。(1 barは約1気圧に相当します)
- WATER RESIST (ANT) × × barはW.R. × × barと表示している場合があります。
- 非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
- 日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。

名称	表示	仕様
	文字板または裏ぶた	
非防水時計	—	非防水
日常生活用防水時計	WATER RESIST	3気圧防水
日常生活用強化防水時計	W. R. 5 bar	5気圧防水
	W. R. 10/20 bar	10気圧防水、20気圧防水

- 日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳などには使用できますが、素潜り(スキューバダイビング)やスキューバ潜水などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計(10/20気圧防水)は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

使用例

						
	水がかかる程度 の使用。(洗顔、雨など)	水仕事や一般 水泳に使用。	スキューバダイ ビング、マリンス ポーツに使用。	空気ポンペ使用 のスキューバ潜 水に使用。	ヘリウムガス を使用する飽 和潜水に使用。	濡れたままの りゅうずやポ タンの操作。
	×	×	×	×	×	×
	○	×	×	×	×	×
	○	○	×	×	×	×
	○	○	○	×	×	×

お取り扱いにあたって

⚠ 注意 人への危害を防ぐために

- 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- 時計をしたまま就寝しないでください。思わぬけがやかぶれを引き起こす恐れがあります。

注意 使用上の注意

- りゅうずは常に押し込んだ状態(通常位置)でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- 水分のついたまま時計の操作(りゅうず、ボタンなどの使用)をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- 万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
- 時計の防水性能が高い場合でも、次のことにご注意ください。
 - 海水に浸したときは、真水で洗い乾いた布で良くふきとる。
 - 水道水を蛇口から直接時計にかけない。
 - 入浴するときは時計をはずす。
- 時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。
時計内部の圧力が高まり、部品(ガラス、りゅうず、プッシュボタンなど)が外れる危険があります。

⚠ 注意 携帯時の注意

<バンドについて>

- 皮革バンドやウレタンバンド(ゴムバンド)は、汗や汚れにより劣化します。また皮革バンドは自然素材のため磨耗や変形、変色などの経年劣化があります。定期的に交換してください。
- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。(脱色、接着はがれ)また、かぶれの原因にもなります。
- 皮革バンドに揮発性薬品、漂白剤、アルコール成分が含まれる物質(化粧品など)が付着しないようにしてください。色落ち、早期劣化の原因となります。また、直射日光などの紫外線も変色や変形の原因となります。
- 皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。
- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
- ウレタンバンド(ゴムバンド)は、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの(衣類、バッグ等)と一緒に使用する場合はご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取替えください。

- 以下の場合、速やかにバンドの調整・修理をご依頼ください。
 - 腐食により、バンドに異常が認められたとき
 - バンドのピンが飛び出しているとき
- お客様ご自身で時計のバンド(金属やゴム)の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする恐れがあります(製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く)。
バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

<温度について>

- 極端な高温/低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。製品仕様の作動温度範囲外でのご使用はおやめください。

<磁気について>

- アナログ式クォーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。
磁気の強い健康器具(磁気ネックレス・磁気健康腹巻など)、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

<ショックについて>

- 床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷だけでなく機能、性能に異常を生じる場合があります。

<静電気について>

- クォーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

<化学薬品・ガス・水銀について>

- 化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤およびそれらを含有するもの(ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など)が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

<保護シールについて>

- 時計のガラス部分や金属部分(裏ぶた、バンド、中留め)にシールが貼られているときは、ご使用の前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となります場合があります。

⚠ 注意 時計は常に清潔に

- りゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきりゅうずを空回りさせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落としてください。
- ケースやバンドは、直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。異常を感じたらすぐに使用を中止して医師に相談してください。
- 汗や汚れが付着した場合は、金属材質のバンドやケースは、はけなどを使い中性洗剤で汚れを除去してください。皮革材質のバンドは、乾いた布などで拭き、汚れを除去してください。
- 皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

時計のお手入れ方法

- ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
- 金属バンド・プラスチックバンド・ウレタンバンド(ゴムバンド)は水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで除去してください。
- 皮革バンドは乾いた布などで拭いて汚れを除去してください。
- 時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

夜光付き時計の場合は

時計の文字板や針には、放射性物質などの有害物質を一切含まない、人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。

この塗料は太陽光や室内照明(白熱灯を除く)などの光を蓄え、暗い所で発光します。

- 蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しずつ明るさ(輝度)は落ちていきます。
- 光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間や蓄光塗料の量などによって、発光する時間に差異が生じます。
- 光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

保証とアフターサービスについて

<保証について>

正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。

<修理用部品の保有期間について>

弊社は時計の機能を維持するための修理用部品を、通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・プッシュボタン・バンドなどの外装部品には、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

<修理可能期間について>

弊社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。なお、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。

<ご転居・ご贈答品の場合>

保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問い合わせ窓口へご相談ください。

<定期点検(有償)について>

• 防水性能について

防水時計の防水性能は経年劣化しますので、安全に永くご使用いただくために2~3年に一度防水検査を行なっていただくことをお勧めします。防水性能を維持するためには、部品の交換が必要ですので、パッキンなどの交換をご依頼ください。

• 分解掃除(内装修理)について

腕時計を永くご愛用いただくには分解掃除(内装修理)が必要です。歯車などの部品は永くご使用いただくことにより磨耗してしまいますが、これを抑えるために潤滑油を使用しております。しかし経年劣化により潤滑油の汚れなどで部品の磨耗が進み、故障に至ることがあります。目安として5年に一度の分解掃除のご依頼をお勧めします。

<修理について>

時計の品質を維持するために、この時計はバンドを除く全ての修理は「メーカー修理」となります。これは、修理、点検、調整等に特殊技術、設備を必要とするためです。修理等の際は弊社お問い合わせ窓口へご依頼ください。

<その他お問い合わせについて>

保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または弊社お問い合わせ窓口へご相談ください。

製品仕様

機種	E784	型式	アナログソーラーパワーウォッチ
時間精度	平均月差± 15秒 常温(+5℃~+35℃)携帯時		
作動温度範囲	-10℃~+60℃		
表示機能	<ul style="list-style-type: none">時刻: 時・分・秒カレンダー: 日		
持続時間	<ul style="list-style-type: none">充電完了後、一度も充電しないで時計が停止するまで<ul style="list-style-type: none">パワーセーブ機能が1日7.5時間作動する場合(通常使用時): 約8ヶ月パワーセーブ機能が1日中作動する場合: 約2.5年充電警告が始まってから時計が停止するまで: 約2日		
使用電池	二次電池(ボタン型リチウム電池) 1個		

付加機能

- 光発電機能
- 過充電防止機能
- 充電警告機能(2秒運針)
- パワーセーブ機能(節電機能)
- ワールドタイム機能(26地域)
- サマータイム機能(**SMT ON/OFF**)
- パーペチュアルカレンダー(2100年2月28日まで)

製品仕様は、改良のため、予告なく変更することがあります。

お問い合わせ窓口

- ・スマートフォン・携帯電話からのご利用いただけます。
- ・いただく情報の中には、お客様の個人情報が含まれる場合がございます。これはお問い合わせへの回答のために利用いたします。また、その目的の範囲内で、弊社の委託する会社において利用する場合がございますことをご了承ください。
- ・サービス向上とお問い合わせ内容の正確を期すため、通話の内容を録音させていただいております。

修理に関するご相談は

シチズンカスタマーサービスお客様修理受付係

TEL: **0120-977-867**

受付時間 9:30～17:30（祝日を除く月～金）

〒121-8508 東京都足立区竹の塚5-7-3 竹の塚Joyふらざ4F

その他のご相談は

シチズンお客様時計相談室

TEL: **0120-78-4807**

受付時間 9:30～17:30（祝日を除く月～金）

弊社ホームページの「サポート」内で、各種情報を配信しております。

URL: **<http://citizen.jp/>**